特別活動　学習指導案　　　　　令和７年３月１３日（木）５時間目（13:45～14:30）場所：６年教室

飯綱町立三水小学校　６年生　２８名　【学級担任：〇〇　〇〇　先生】

【T・T：△△　△△（長野県ＰＴＡ連合会　事務局）】

1. 題材名　「みんなで考えるキャリア教育」　　（１時間中第１時）

（学級活動（３）のア　現在や将来に希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成）

２. 本時の主眼

　　　「キャリア教育」について考える場面で、「みんなで考えるキャリア教育」（県PTA新聞「しんしゅう」）のロールプレイを見て、自分の将来の夢や仕事について話し合ったり、「キャリアパスポート」の目的や使い方を知ったりすることを通して、明るい希望や目標をもって中学校へ進学しようとする気持ちを育てる。

３. 本時の留意点

　　・資料を３つの場面に分け、登場人物のイラストを用意して話し合いをイメージしやすいようにする。

４. 展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 学習活動 | 予想される児童の反応 | 〇支援　☆評価 |
| 導  入  10 | １．「みんなで考えるキャリア教育」  「キャリア教育」について考えよう  学習問題  ・「キャリア」…仕事、職業、今までの  経験、足あと  ・「キャリア教育」…自分なりの人生  をつくっていく力を育むこと | ・「キャリア」って仕事や今までの足  あとのことなんだ。  ・「キャリアパスポート」は中学生や  高校生になっても使うもので、そ  の時の夢や目標をファイルしてい  くものなんだ。  ・「自分なりの人生」ってよくわから  ないな。 | 〇「キャリア教育」  や「キャリアパスポート」についてよくわからなくても中学生や高校生になるとわかることがあることを伝える。 |
| 展  開  25 | ２．「みんなで考えるキャリア教育」の  ロールプレイを見て、「キャリア教  育」についての理解を深める。  ・登場人物の確認をする。  ・新聞のデータと自分たちのデータ  を比較する。  ・小学生Bさんの「自分の好きが未  来の自分の役に立つ」に注目す  る。  ・「キャリアパスポート」は、高校生まで持ち続け、将来の夢や進路に悩んだときに読み返して、自分自身を見つめなおす手助けにする。 | ・自分と同じ小学生のＢさんは話し  合いに参加して「キャリア教育」  についていろいろ考えているな。  ・社会科見学や修学旅行でいろい  ろな仕事や職業を調べたり、体  験したりしたことが「キャリア教  育」だったんだ。  ・おうちの人は、「キャリア教育」をう  けていなかったんだ。  ・おうちの人の仕事について、くわし  く聞いてみたくなった。  ・お手伝いもキャリア教育につなが  るとは知らなかった。 | （思考・判断）  ☆意識の違いで身の回りのことが「キャリア教育」につながることを自分の経験と重ねて考えることができているか。  〇「キャリアパスポート」には、将来の自分がつながっていることを伝える。 |
| ま  と  め  １０ | ３．これから中学生になったら、どのようにキャリア教育に取り組んでいくかをまとめる。  ・人に与えられる人生ではなく、自分  なりの人生を自分でつくっていっ  てほしい。 | ・中学生になったら勉強が難しくな  りそうだし、悩みも増えそうだけ  ど、好きなことを見つけてとことん  やってみたい。  ・悩んだときに「キャリアパスポート」  を見て、将来の自分を考えたい。 | （関心･意欲･態度）  ☆「キャリア教育」を意識した中学校生活を送りたいという気持ちをまとめることができたか。 |